



大阪+知的障害+地域+おもろい=創造

知の知の知の知

社会福祉法人大阪手をつなぐ育成会 社会政策研究所情報誌通算 2634 号 2015.9.14 発行

障害者差別解消法施行まで半年 関連条例未制定 愛媛新聞 2015年09月14日

障害を理由とする差別的な取り扱いの解消を行政や企業に求める「障害者差別解消法」の2016年4月施行まで約半年となった。法は障害の有無に関係なく人格と個性を尊重しながら共生する社会の実現を目指す。一方、障害者差別解消に関する条例の制定は4月現在、11道府県にとどまり、愛媛は制定していない。17年に愛媛国体・全国障害者スポーツ大会を控えている県内でも制定を求める声が上がっている。

法は障害者が利用しにくい施設や制度、健常者のみを念頭に置いた慣行などの「社会的障壁」を除去するよう自治体に求め段差の解消や筆談、読み上げなどは「合理的配慮」として過度な負担にならない範囲で対応するよう義務化。企業は努力義務にとどまる。

7日に松山市で開催された県障害者施策推進協議会では、出席者らから愛媛国体や全国障害者スポーツ大会までに県条例の制定を求める声が相次いだ。

【東日本豪雨】福祉施設で勤務、増水した小川を点検中に流され…母親「優しい子だった」



日光市の佐藤悦史さん 産経新聞 2015年9月13日

佐藤悦史さん=今年8月、施設のイベントで(家族提供)

台風18号による大雨で排水作業中に流されて11日に亡くなった栃木県日光市の佐藤悦史(よしふみ)さん(25)。母親の裕子さん(54)は「優しく、気遣いのできる子だった」と、声を詰まらせた。



3人きょうだいの長男。大学で社会福祉を学び、日光市内の障害者福祉施設に就職した。「スーパーに寄ると必ず、『何か買うものある?』と連絡をくれた」(裕子さん)。東京にいる妹が病気になると、車を飛ばして駆けつけた。アイドルが好きで、コンサートを観に九州まで行くなど今時の若者らしい面もあった。

社会福祉士の免許を取得するなど仕事に打ち込み、充実した日々を過ごしていた。事故当日の10日も「じゃあ、行ってくる」。大雨の中をいつも通り出勤したが、勤務先の近くを流れる小川が増水、点検中に配水管に落ちた。約1時間後に救助されたが、意識不明の状態が続いた。

家族全員で励まし続けたが、徐々に鼓動は弱まっていった。「最後は弟が『家は俺に任せろ』と大声で呼びかけて。きっと安心して旅立ったと思う」

弔問に訪れた勤め先の同僚が、工作中的悦史さんを撮影した写真を見せてくれた。「誇りを持ち、生き生きと働いていたのが分かった。職場を守ろうとして亡くなるなんて、優しいあの子らしい最後だったのかも」。目を真っ赤に腫らし、つぶやいた。

新たに個人情報561人分が流出 堺市の名簿流出問題 村上潤治

朝日新聞 2015年9月13日

堺市の外郭団体の名簿などがネット上に流出した問題で、市は13日、新たに最大561人分の有権者らの個人情報が流出したと発表した。同市の課長補佐（59）が誤ってデータを開覧可能なレンタルサーバーに移したことが原因という。また、市内の全有権者約68万人の個人情報を持ち出していたことも判明したが、閲覧用サーバーに移しておらず、流出の恐れはないとしている。

市によると、課長補佐は2006～11年度、北区の選挙管理委員会で選挙システムなどを担当。この間、個人的に新たな選挙システムを開発しようと試み、開発用のデータとして様々な個人情報を個人パソコンに移していた。

今回、新たに流出が判明した個人情報は①11年の大阪府知事選で郵便による不在者投票の対象者だった北区の身体障害者ら125人分の氏名、生年月日、障害者手帳の番号、障害名など②北区の最大393人分の指定病院の不在者投票者の氏名——など。

高知市がマイナンバーを7事務で独自活用 条例案提出へ 高知新聞 2015年09月14日

高知市は国民全員に番号を割り当てるマイナンバーを高知市独自に活用するための条例制定議案を、高知市議会9月定例会に提出する。就学援助や福祉医療費助成など七つの事務手続きが対象で、市民が申請時にマイナンバーを伝えれば、本人確認などに必要な書類の提出が不要になるという。条例が制定されても実際に適用されるのは2017年7月から。

高知市が独自活用するのは、乳幼児医療費助成▽困窮世帯への就学援助▽市営住宅への入居▽健康増進法に基づくがん検診の費用負担免除——など。手続きで個人番号を活用することで事務の効率化を図る。

例えば、市営住宅に入居する際、提出しなければならない住民票や所得証明書が不要となる。医療費助成や就学援助については、1月1日時点で高知市外に住んでいた人は所得証明書の提出が必要だったが、全面的に不要となる。

適用が2年後となるのは、国が整備する自治体間で情報がやりとりできるネットワークシステムの稼働に合わせるため。高知市情報政策課の担当者は「マイナンバーの利用開始以降も順次、対象事務の拡大を検討する」と話している。

【ビジネスの裏側】シカの保護からWi-Fiまで アイデア機能満載の自販機続々 飽和状態の国内市場に起爆剤

産経新聞 2015年9月14日

無料で「Wi-Fi」を使用できるアサヒ飲料の自販機。訪日外国人に人気を呼んでいる（同社提供）

清涼飲料の自動販売機にさまざまな機能をつける動きが加速している。売り上げの一部を寄付、災害時に飲料水や毛布の提供、周辺で無料で高速ネット通信の利用が可能など、飲料を売る以外の付加価値づくりが進む。国内市場が縮小し、頭打ちが続く飲料自販機。都市部を中心に新規設置の余地がなくなるなか、飲料メーカーは需要掘り起こしへ知恵を絞る。（内山智彦）

寄付型自販機、社会貢献に活躍

「売り上げの一部は盲導犬の育成基金に活用されます」

社会福祉法人・兵庫盲導犬協会は、平成19年から複数の飲料メーカーと連携し、盲導犬の育成に使用される寄付型の自販機設置を進めている。

現在、設置している自販機約60台からの寄付金は年間計約100万円。盲導犬1匹の育成に500万円以上かかるとされるなか、貴重な資金となっている。同協会は「自販機



は一度設置されたら継続して置いてもらえ、安定的な寄付収入がある」と話す。

売り上げの一部があらかじめ指定した団体などに寄付される仕組み。飲料メーカーは自販機を提供。趣旨に賛同し、自販機の設置に同意した事業者などが売り上げから寄付をする。

自販機は売り上げの変動が比較的小さいとされ、寄付収入が安定するメリットがある。犯罪被害者を支援するNPO法人・大阪被害者支援アドボカシーセンターは、活動費の約1割を自販機からの寄付でまかなっているという。「貴重な収入になっている」（同センター）。

スポーツや文化支援にも

福祉支援を中心に広がった寄付型自販機だが、近年では種類が拡大している。自販機を開発、提案する飲料メーカーにとっても、自販機の売り込みの新たなセールスポイントになるからだ。

キリンビバレッジはサッカーJリーグ、セレッソ大阪をサポートする自販機を今年から設置。売り上げの一部がセレッソ大阪の支援資金となる。神戸製鋼所のラグビーチームを支援する自販機も開発し、スポーツチームのバックアップを通じた地域振興に乗り出している。

環境や動物の保護を打ち出す自販機もある。ダイドードリンコは、奈良のシカの保護活動に寄付する自販機を開発し、主に奈良市内で約20台設置した。

「募金箱」としての自販機の活用は広がる。関西の経済界などが芸術支援のために設立した「アーツサポート関西」（ASK）は、サントリーフーズ（東京）などと連携し、芸術団体への寄付にまわる自販機を企画。社内に設置する企業の募集を9月末から本格化する。芸術支援が目的の自販機はまだ珍しいといい、ASKは「寄付収入の多様化に自販機を活用したい」と期待する。

市場の起爆剤に

都市部を中心に街頭にある自販機をインフラとして活用する動きが出てきた。アサヒ飲料（東京）は平成24年、インターネットの公衆無線LAN「Wi-Fi」のアンテナ機能を搭載した自販機を飲料メーカーとして初めて導入。自販機から半径50メートル以内で、スマートフォンなどで高速ネット通信が無料で使えるようにした。

「Wi-Fi～公衆無線LANアクセススポット」と表示し、街頭で手軽にネット接続できることをアピール。ネットで観光スポット情報などを探す訪日外国人観光客に人気を呼んでいるという。ネット接続のため自販機の周辺に人が集まることで、飲料の売り上げアップにつなげることを期待している。今年に入ってから8月末までの導入台数は約200台。設置開始から2年間の累計台数とほぼ並ぶペースでの急増だ。アサヒ飲料は「訪日外国人の増加で今後も需要が見込める」と、設置場所の開拓を積極化する考えだ。

飲料売り上げの8割強を自販機に頼るダイドードリンコは、自販機の開発にどん欲に取り組む。東日本大震災以降の防災意識の高まりを受け、新たな防災用の自販機を開発した。

非常食やラジオ、空気を膨らませてつくる簡易ベッドなどの収納ボックスを併設し、災害時に管理者がカギを開けて被災者が取り出せる仕組みだ。自治体などを中心に設置が広がっているという。今年5月には愛知県蟹江町と共同で緊急地震速報などを知らせる自販機を同町に設置した。液晶画面が搭載されており、日ごろは観光情報などを表示するが、地震発生時には緊急速報を流す。

アイデア勝負の背景

飲料メーカーが自販機の機能を高める背景には市場の頭打ちがある。日本自動販売機工業会によると、清涼飲料の自販機の設置台数は平成8年に200万台を回復してから伸びが鈍化した。17年の約228万台をピークに減少傾向に転じ26年は約220万台だった。今後も大きな伸びが期待できないなか、「自販機に付加価値を付けることで台数増を狙う」（キリンビバレッジ）ことが求められている。

頭打ちとはいえ、清涼飲料の販売量のうち自販機経由は約3割を占めるとされる。値引

き販売も少なく、メーカーにとっては重要な販売手段だ。サントリー食品インターナショナル（東京）が、日本たばこ産業の飲料自販機事業を約1500億円で買収したのも自販機事業での勝ち残りのためといえる。メーカー各社は今後も自販機事業のてこ入れを続けていくことになりそうだ。

飲料総研の宮下和浩取締役は「ニーズが減少するなか、魅力的な自販機の設置場所を開拓していくのは難しい。これからもいろいろなアイデアが出てくるのでは」と分析する。

ジャガイモで食中毒 岡山の小学校、児童10人 共同通信 2015年9月11日

岡山県は11日、新見市立上市小であった10日の調理実習で、蒸した皮付きのジャガイモを食べた6年の児童11人のうち10人が吐き気や嘔吐の食中毒症状を訴えたと発表した。いずれも軽症。

残ったジャガイモを検査したところ、芽や皮に含まれる毒性のソラニン類が多く検出され、県はジャガイモが原因の食中毒と判断し、再発防止を指導した。

県によると、授業で栽培し収穫したジャガイモを使用。芽は除去したが、皮付きのまま蒸した。ソラニン類は、蒸したり、ゆでたりしても分解しないという。

喫煙の怖さ 早いうちに 中日新聞 2015年9月11日



防煙学習会でたばこの害について熱心に学ぶ児童たち＝長野県小諸市の坂の上小学校で

害があると分かっているが、なかなかやめられないたばこ。18歳への喫煙解禁年齢引き下げが論議を呼んでいるが、たばこのない社会にするには、喫煙者に禁煙を勧めるとともに、「最初の1本に火を付けない」大切さを広めるのも効果的だ。子どもへの教育は、たばこの怖さが理解できる小学4年生ぐらいから始めるのが理想という。煙の害から守ると

の意味が込められた「防煙教育」とは。（白鳥龍也）

「えーかわいそう」「死んじゃうの?」。教室に子どもたちの不安げな声が響く。スクリーンにはたばこの煙を入れたフラスコの中で、実験用のマウスが苦しむ姿が映し出されていた。



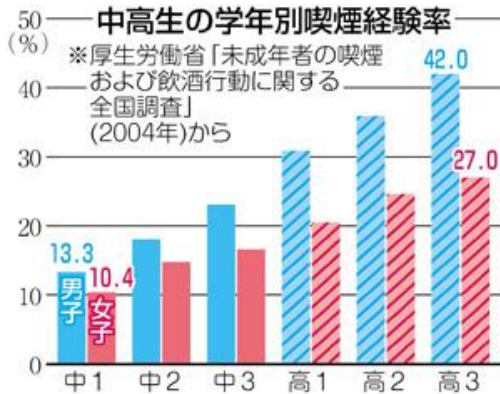
長野県小諸市坂の上小学校で、4年生を対象に2003年からほぼ毎年行われる防煙学習会。講師を務めるのは、同市の歯科医師木村宗雄さん（57）。歯周病などのたばこの害を研究するうち、防煙教育の必要性を痛感。校医を務める同校に学習会を提案した。

なぜ4年生か。木村さんによると、好奇心から最初にたばこを吸ってしまうのは「最も早い場合で小学5年生ぐらい」という。やや古いのが、厚生労働省の04年の調査では、中学になると1年生男子で1割以上が喫煙を経験。高校3年生男子では約4割に上る。早期の防煙教育が効果的な理由だ。継続的に同様の学習会を開いている小学校は、同県内でも少ない。

学習会は「たばこは毒のカンヅメ」とおどろおどろしい説明からスタート。煙の中には、発がん性物質のタールや猛毒のヒ素、放射性物質のポロニウムなど有害物質が無数に含まれている上、ニコチンは依存症を引き起こし「やめたくてもやめられなくなる」と、たばこの本質に迫る。

結果として喫煙者はがんや心臓病、胃潰瘍などにかかる率が格段に高くなり「1本で5分半命が縮まる」と警告。やせこけた肺がん患者や、真っ黒に変色した肺などの写真や映像も見せる。煙を他人が吸う受動喫煙の害も強調し、子から親に「私のためにも吸わない

で」と禁煙を働き掛ける効果も期待している。



半面、観光ポスターや化粧品の広告かと見間違えばかりのたばこの宣伝写真も示し「たばこを吸うことがおしゃれだなどと勘違いしないよう」注意している。

児童は「たばこを吸うと大切なものをなくすことが分かりました。他の人も巻き込んでしまうので将来は吸いたくない」「たばこを吸っている家族ががんになることを想像すると、悲しくて泣きたくなりました」と感想を書いた。「このような子どもばかりになれば、やがて喫煙者ゼロの社会になる」と木村さんは力を込める。

若い細胞ほど害受けやすい

未成年者の喫煙はなぜいけないか。医学的な理由として、長崎県・平戸市民病院の賀来俊(かくたかし)医師(循環器内科)は、(1)若い人の細胞ほどたばこの害を受けやすく、生涯喫煙量が増えることから、がんや心臓病での早期死亡率が高くなる(2)ニコチン依存症になりやすく、かつ依存度が強くなる(3)女性は妊娠・育児期間中も禁煙できないことが多い(4)シンナー、覚せい剤などの「入門薬物」となりやすいを挙げている。

性のこと、隠さず話すよ 中絶や性病経験ある若者が授業 貞国聖子

朝日新聞

2015年9月

14日

高校生たちに性について話す染矢明日香さん

性感染症、妊娠、中絶一。現実に起こりうることを正しく

知ってもらおうと、中絶や性病経験のある若者

たちが全国の学校で性教育をしている。人気の秘密は「隠さず話すこと」。関心はあるけど、なかなか人には聞きにくい。そんな悩みにも答えてくれる。

各地の学校で性教育をするのはNPO法人「ピルコン」(東京都)。代表の染矢明日香さん(29)ら4人が7月下旬、東京都立川市の通信制高校サポート校「KTC中央高等学院」(本部・名古屋市)を訪れ、男女100人を前に授業をした。

「性感染症に感染したことがある陽子です!」。身近に感じてもらおうと、メンバーの筒井陽子さん(33)はまず自己紹介で経験を明かす。

「子どもを1人育てるのに3千万円かかると言われています。未就学児だと月7万円。セックスの先に妊娠、出産、子育てがあることを忘れないで」

保険会社の調査をもとに「出産・育児にはお金がかかることを説明。望まない妊娠をしないために、コンドームやピルでの避妊を呼びかける。「排卵日が正確な人はいない。妊娠し



にくい『安全日』はないよ」。だが、避妊も中絶もできずに出産を迎える女性がいるのも現実だ。「施設や里親に子どもを託すこともできる」と選択肢を紹介した。

男の子の「よくある悩み」については、勝部元気さん（32）が答えた。国立保健医療科学院の調査結果から、データを示した。

「日本人男性の7割は包茎と言われている。手でむければ大丈夫」。アダルトDVDの見過ぎにも注意を呼びかける。「あれはスーパーアクロバティックな技で現実とは違う。影響されないようにね」。教室から笑い声が上がった。

性感染症は、性経験のある高校生の10人に1人が感染しているとされる。実際に症状を紹介する画像を見せると、生徒たちは驚いた表情を見せた。

スナック菓子、なぜやめられない 「寸止めの味」とは 日本経済新聞 2015年9月14日

聞きたかったけど、聞けなかった。知ってるようで、知らなかった。日常的な生活シーンにある「カラダの反応・仕組み」に関する謎について、真面目にかつ楽しく解説する連載コラム。酒席のうんちくネタに使うもよし、子どもからの素朴な質問に備えるもよし。人生の極上の“からだ知恵録”をお届けしよう。

ある種の食べ物には、食べることをどうにもやめられなくなる不思議な魅力（魔力？）が宿っている。「♪やめられない止まらない〜」というスナック菓子のCMではないが、実際、「なぜか手が止まらない」という感覚を、多くの人が実感しているだろう。



スナック菓子に含まれる食用油や砂糖の味が病みつきにさせるのか？ (c)Christian Draghici-123RF

そしてそれがときに、ヘルシーな体形を目指す老若男女を悩ませることにも。

単なる「おいしさ」とはちょっと質が違う、あの「やめられなさ」の正体は、何なのか？これが、今回のテーマ。龍谷大学農学部教授で、食の嗜好研究センター長の伏木亨さんに、早速話を聞いてみよう。

『「やめられない味」現象は、ネズミを使った実験でも確認できます」。伏木さんは、こんなふう話し始めた。

ほほおー、そうなんですか。何を食べさせるとそうなるのですか？

「濃縮・精製された食用油や砂糖です」

■快感を生み出す脳内回路の「報酬系」が働く

ネズミに普通の餌を好きなだけ与えると、カロリーが足りたところで自然に食欲が収まって、食べるのをやめる。ところが、濃縮された油や砂糖を与えると、食欲にブレーキがかからず、ぐんぐん食べて太るといふ。

「このとき脳を調べると、『報酬系』という神経回路が働いています」

報酬系は、中脳の「腹側被蓋野（ふくそくひがいや）」という部位から前脳の「側坐核（そくざかく）」へ伸びるドーパミン神経系の働きで、もっと欲しいという感覚を作り出す脳内回路のこと。これは、ニコチンや麻薬、アルコールなどの欲求を感じるにも働くメカニズムだといふ。油や砂糖は、こういった嗜好品や薬物と同類の強烈な切望感を、脳内に生み出しているのだ。これに連動して、神経伝達物質の一つである「ベータエンドルフィン」の分泌も幸福感・満足感をもたらす。

「脂肪や糖質は、動物が生きていくための大事なエネルギー源になる成分。その味を際立っておいしくてもっと欲しいと感じるのは、生きていくうえでとても貴重な能力です」と伏木さん。

なるほど。食糧事情が厳しい野生環境を生き抜くには、栄養価の高い食べ物を目ざとく見つけ、食べられるときに食べられるだけ食べておく必要がある。脂肪や糖質の味に対し

て鋭敏に反応する脳内システムは、もともとはそんな生き残り行動のために働いていたと考えられる。

「だが人間は、味の快楽を追求するあまり、食材を濃縮・精製して食用油や砂糖を作り出しました。自然界には存在しないこれら高濃度・高純度の食品が、報酬系を激しく刺激したときに、“やめられない味”が生まれたと考えられます」(伏木さん)

うーん、これは人間の欲望が作り出した味だったのか。

■人間は「4種類のおいしさ」を感じている

「人間が感じる『おいしさ』は4種類あると、私は考えてきました」。伏木さんはこう話を続ける。

一つ目は「生理的なおいしさ」。これは、体が求める栄養素の味をおいしいと感じる性質で、「運動をして疲れたら甘いものがおいしい」などというのが代表例。あらゆる動物はこの種の性質を持っており、生き物の基本的な能力といえるだろう。

二つ目は「文化的なおいしさ」で、幼いころから食べ続けた味をおいしいと感じる性質を指す。海外滞在中に和の味を食べると、やたらおいしく感じるのがこの例だ。

三つ目は、「情報によるおいしさ」。高級なワインの味、流行の味、珍味のようないわゆる大人の味などは、情報をもとに「こういうのがおいしいのだ」と学ぶことで、身に付いていく。情報によって覚える、後天的なおいしさ感覚だ。

「通常、大人の味というのは、生理的な感覚でいうとむしろ有害なサインといえる『苦味』や『酸味』が強いものです。そういう味を『これが“通の味”』などという情報をもとに味わい、達成感を楽しんでいるのですよ」と伏木さん。ふーむ、なかなか複雑なことをやっているものだ。人間だけが味わえる、手の込んだ味わいといえよう。

そして最後が、先ほど紹介した、脳の報酬系が働く「病みつきのおいしさ」。「ラーメン、お好み焼きのようなB級グルメやスイーツなど、油味と甘みが強く効いた刺激的な味が典型的です」

■人間の「やめられない」には、ネズミと違うメカニズムがある？

「ただ、ここからは、最近改めて考えたのですが……」と、伏木さんは身を乗り出してきた。

「ネズミと違って、人間にとって本当にやめられない食べ物って、こういう刺激的な味よりも、ちょっと薄味に抑えたあたりのゾーンにあると思いませんか？」

ふむふむ。確かにいわれてみると、脂っ気が強いB級グルメや、砂糖と脂肪のダブルパンチが利いたコテコテのスイーツは、強烈な快感を得られるけれど、「やめられない味か？」と問われると、ちょっと違う気もする。むしろ、刺激が強い分、満足感も意外と早めに湧いてくる。

それに対して、本当に「やめられない味」というのは、それこそあのCMソングのスナック菓子のような、味はやや薄めで、風味が効いた感じ……。

「そうなんです。味はむしろ控えめで、ちょっと物足りないぐらい。その分、香りで郷愁がそそられるようなものの方が、よほどやめられないと思うのです。ポップコーンとか、おかきとか。ポテトチップも、濃厚なバーベキュー味よりも、実は“うす塩”ぐらいの方が止まらない」

うーむ。ポテチの話は個人の嗜好のような気がしないでもないが、でも分かる気もします。

「でしょ？ 私はこのような、やや薄めで風味のある味を『寸止めの味』と呼んでいます。報酬系を興奮させるB級グルメ的な味は、実は飽きるのも早い。寸止めに抑える方が、飽きがこず、心地よさを長く持続させられる。ここにネズミと違う、人間特有の“やめられなさ”があるように思うのです」

■飽きのこない味だから、やめられない

伏木さんによれば、「寸止めの味」の原形は、世界中の食文化の中に見つけられるという。イタリアンならペペロンチーノのパスタ、フレンチならオニオンスープなどがそうだ。「も

ともとは、毎日食べても飽きのこない、シンプルな家庭料理という位置付けで作られた味でしょう」

そして、「だしを多用する和食は、『寸止めの味』の宝庫です」(伏木さん)。

世界中で生まれた、家庭の味。飽きにくくて、控えめな優しい風味が、油味と甘みも効いているスナック菓子などに採用されると、飽きないゆえにかえって手が止まりにくい。だから「やめられない止まらない〜」になる、ということだろうか。

「だからダイエットを考えるなら、薄味のスナック菓子はいつまでも食べてしまいやすい。むしろ、こってりと強烈な高級スイーツをしっかりと味わう方が、満足度が高く、『やめられないループ』にはまりにくいと思いますよ」

ほー、これはいいことを聞きました。みなさん、寸止めの味には注意しましょう。

(北村昌陽=科学・医療ジャーナリスト)



Profile 伏木亨(ふしき とおる) 龍谷大学農学部食品栄養学科教授、食の嗜好研究センター長

1953年、京都府生まれ。75年京都大学農学部食品工学科卒業、80年同大学院博士課程修了。85年から86年まで米イーストカロライナ大学医学部へ留学。94年より京都大学教授。2015年より現職。おいしさの脳科学、自律神経と食品・香辛料、運動と栄養など、幅広い研究を行っている。著書『味覚と嗜好のサイエンス』(2008年、丸善)、『おいしさを科学する』(06年、筑摩書房)、『コクと旨味の秘密』(05年、新潮新書)など多数。

「死ぬ権利」法案が可決 米カリフォルニア州 産経新聞 2015年9月13日

【ロサンゼルス=中村将】米西部カリフォルニア州の議会は、安楽死や尊厳死をめぐる「死ぬ権利」法案を賛成多数で可決した。AP通信などが報じた。ブラウン州知事が法案に署名すれば発効するが、キリスト教の神学校に通っていた同知事は、署名の可否について明らかにしていない。

法案が提出されたきっかけは、昨年11月、末期の脳腫瘍と診断され、カリフォルニア州から、尊厳死が合法化されている西部オレゴン州に移住したブリタニー・メイナードさん(享年29)の死。メイナードさんはインターネット上に動画で尊厳死を予告する映像を公開し、実行。全米で大きな反響を呼んだ。メイナードさんは生前、ブラウン知事に尊厳死を認めるよう要請したことで知られる。

州下院では賛成43、反対34で、州上院でも賛成23、反対14で可決した。

カリフォルニア州で法案が発効されれば、モンタナ州、オレゴン州、ワシントン州、バーモント州、ニューメキシコ州に続いて6番目となる。

テレビ朝日：水害に配慮 アニメ「ワールドトリガー」放送内容を変更

スポニチ 2015年09月14日

関東・東北水害の影響で、テレビ朝日のアニメ「ワールドトリガー」(日曜前6・30)の13日の放送内容が変更された。

当初予定の第46話「エースの意地」から第38話「B級ランク戦開幕」(7月19日放送)に変更。原作漫画によると、第46話は、暴風雨の河川敷を舞台に戦いが展開され川の堤防を破壊する場面がある。

同局は「水害の状況を鑑みて変更させていただいた」(広報部)と説明。

第46話の今後の放送については未定という。

月刊情報誌「太陽の子」、隔月本人新聞「青空新聞」、社内誌「つなぐちゃんベクトル」、ネット情報「たまにブログ」も
大阪市天王寺区生玉前町5-33 社会福祉法人大阪手をつなぐ育成会 社会政策研究所発行

